



— おねがい —

このマニュアル及びプログラムは、著作権法によって保護されています。つまり、マニュアルもプログラムも、勝手にコピーをしてはいけません。法律によって決められていると言う事なのです。

あなたがこの作品を、好きだ、面白い、こんな作品がどんどん出て来て欲しいと感じているなら、御協力いただきたいのです。

私たちは、この作品が売れることによって、さらにそれをベースに、もっと素晴らしく、本当に新しい文化と言えるものになるまで、夢と情熱を注ぎ込み続けたいと思っています。

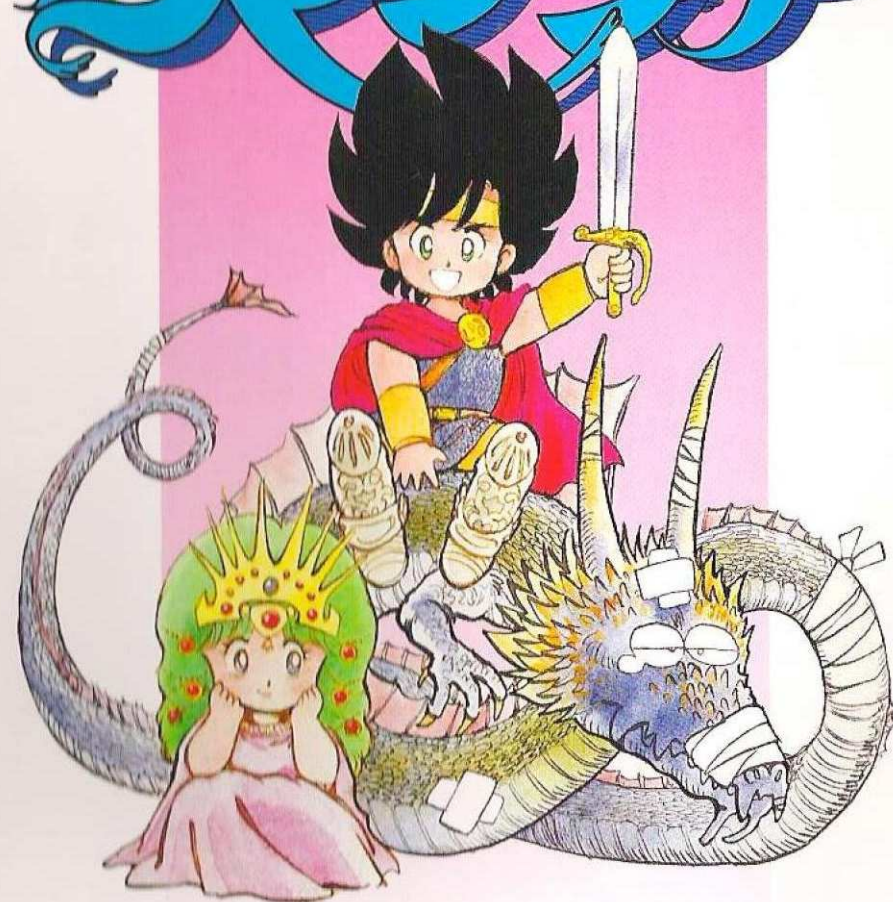
残念ながら、プログラムは、二重のコピー防止処理がされています。何らかの方法で、一見、コピー出来たように思えても、コピー版では、不合理的なシナリオで動作するようになっています。

私たちは、今後もますます面白いものが出来るよう努力いたしますので、どうぞ、ご期待下さい。

ファルコムスタッフ一同

日本ファルコム株式会社

〒190 東京都立川市柴崎町2-2-19 カトービル



Falcom



はじめに

このゲームは、一見ロールプレイングゲームのようにみえます。でも、普通のアクションゲームやロールプレイングゲームとは、ちょっと違います。

謎解きを中心とした今までにない新しいタイプのゲームです。謎解きということからアドベンチャーゲームとも言えます。でも、普通のアドベンチャーゲームとも違います。ゲームのやり方は、アクションゲームのようでもあります。

はじめのうちは、今までのゲームと同じように思えても、進め方が全然違うので、なあんだ……なんて思っているとつまらなくなってしまうかもしれません。でも、このゲームがどうゆうゲームなのか少しずつわかってくると、とても今までのものでは味わえなかったおもしろさが次々とわかってきてまったく違ったすばらしい世界が開けてくるでしょう。

この新しいタイプのゲームを少しでも早く楽しんでもらうためにゲームの特徴と進め方の手助けに次にいくつか書いておきます。

- * 主人公はあなた自身であり、あなたの判断と行動によって違ってきます。
- * 良いことをするほど、やりやすくなるゲームです。
- * 多くの謎を解いて行かなければ先へは進めません。
- * 1つの謎を解くたびに違った世界、違った展開がみえてきます。
- * 1つの物事にこだわってばかりでは、目的の達成はありえません。
- * 失敗しても、どうしてそうなったかよく考えればいつか成功します。
- * やり方をかえてゲームを進めていくことは、目的達成の早道となります。
- * ゲームの法則を知ることは、何よりも大切なことです。

謎をだれの助けもなしで1人で解くことは、何よりも感動を呼びますが、友達同士で知恵を出しあって解いていくことも楽しく、より一層の感動を得られると思います。

ワナにかかって先へ進めなくなっても、くじけないように。くりかえしくりかえし何度も続けてゆけば、いつか目的が果たされる時がくるはずです。

……………愛と正義のために、がんばって下さい。



— もくじ —

■ ものがたり	3
■ ヒントストーリー	5
■ マニュアル	13
● ゲームのスタート	15
● 画面説明	16
● 操作方法	17
● 基本操作	17
● アイテムの使用	18
● 剣の使用	18
● 防御する場合	19
● 話しをする場合	19
● 建物に入る場合	20
■ 初心者へのアドバイス	21

ものがたり

はるか遠い昔。北方の広大なる森の中に2つの小さな王国が肩をよりそうようにしてありました。兄弟である2人の王によって治められている王国。兄王の国をロマンシア、弟王の国をアゾルバと言い平和で静かな日々を送っていました。

しかし、平和な日々と言うものは、そう長く続くものではありませんでした。ある日、ロマンシア王国の王女セリナが何者かにさらわれ、アゾルバ王国の方へと連れ去られてしまったのです。

王国では、ただちに若き戦士たちによる『王女救出隊』がつくられ、アゾルバへと送られて行きました。が、彼らはそれきりもどってくることはありませんでした。やがて王国にやまいがはやりだし、各地でさまざまな異変が起こるようになりました……。



それからしばらくたったある日のこと、ロマンシア王国に1人の若者がやってきました。彼の名はファン＝フレディ。とある王国の王子でいろいろな国を旅してまわってる彼は、ロマンシア国、アゾルバ国を囲む“冒険の森”とよばれる森に迷いこみ、そのすえにここにたどりついたのです。

この国を歩きまわっているうち彼は、町という町に若者の姿がみられず、ひっそりと静まりかえっていることに気付きました。人々は何かにおびえているかのように身体をふるわせすすり泣いています。

また、いたるところで病人が苦しみもがいている光景もみられ、彼はしだいにこの王国で何が起こったのかが知りたくなりました。

今、ファン王子はロマンシア城の前にいます。王にあって話を聞くも、城に入らずセリナ姫探索の旅に出るもここからはファンであるあなたの自由です。

ただし後戻りはできません。

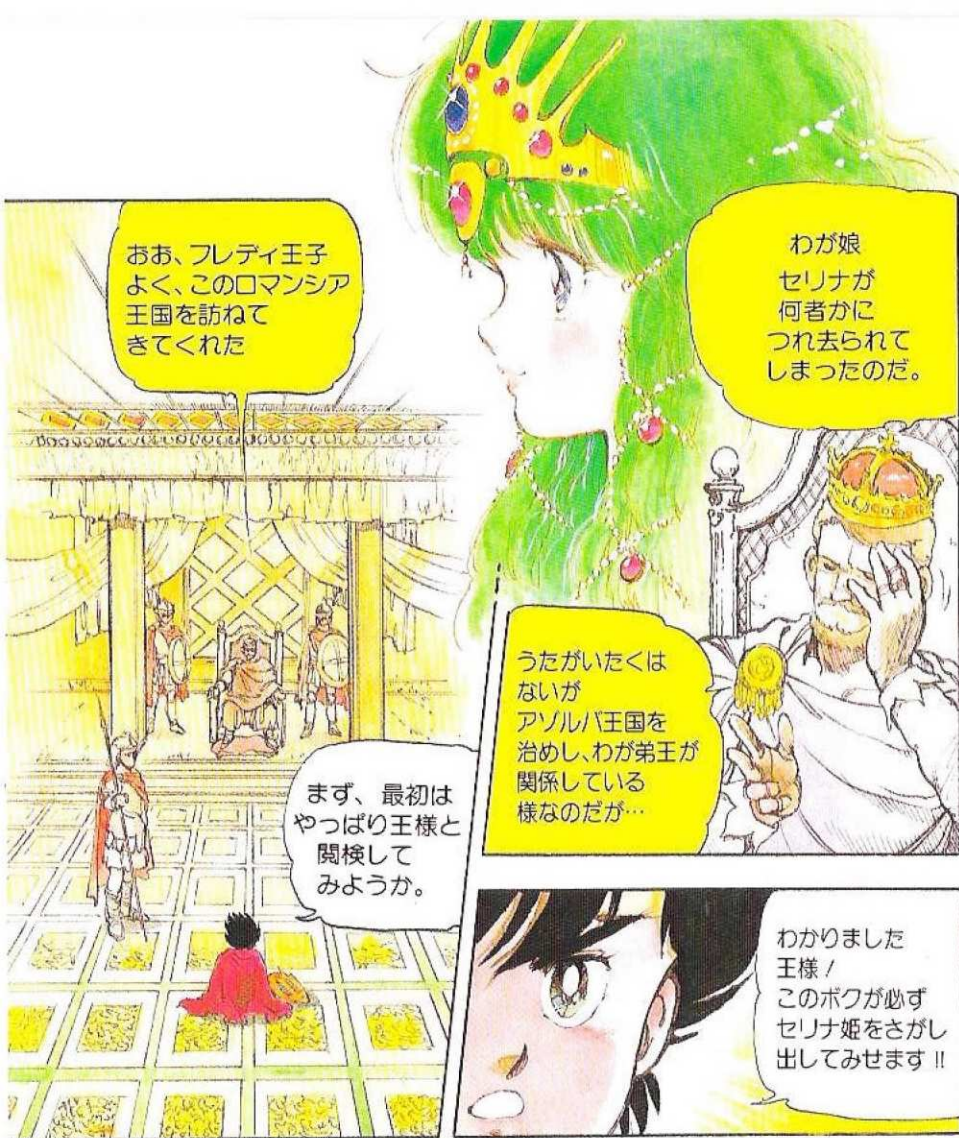
あなたの冒険は今じまったばかりなのです。



—ヒント・ストーリー—

Romancia ロマンシア









アソルバ王国は
モンスターで
いっぱいだ！

チャダや邪剣士が
ゆくてをはばむ！

DPがないと
あっというまに
HPがへって
いくんだ！！



セリナ姫はきっと
どこかにとらわれて
いるはずなんだ

おや、
敵をやっつけてたら
カルマが減って
きちゃったぞ！
なんでだろう？！



よし、



アイテムを
使って
戦って
みるか！

悪いことや
いけないことを
するとカルマが
減るっていうけど



ある、アイテムを
使ったら、邪剣士が
正体を表したぞ！！

モンスターの
正体は
実はね……

カルマも
いっぱいまで
ふえたもんね



よくぞ
ここまで来た！！
恐れを知らぬ
ファン＝フレディ王子！

ついに
アソルバの
王様を
みつけたぞ！！



セリナ姫は
この奥に
いるんだ！！

カルマを
持つなど
こざかしい
かぎりよ！

わしの魔力を
味わうが
いい！！





— ゲームのスタート —

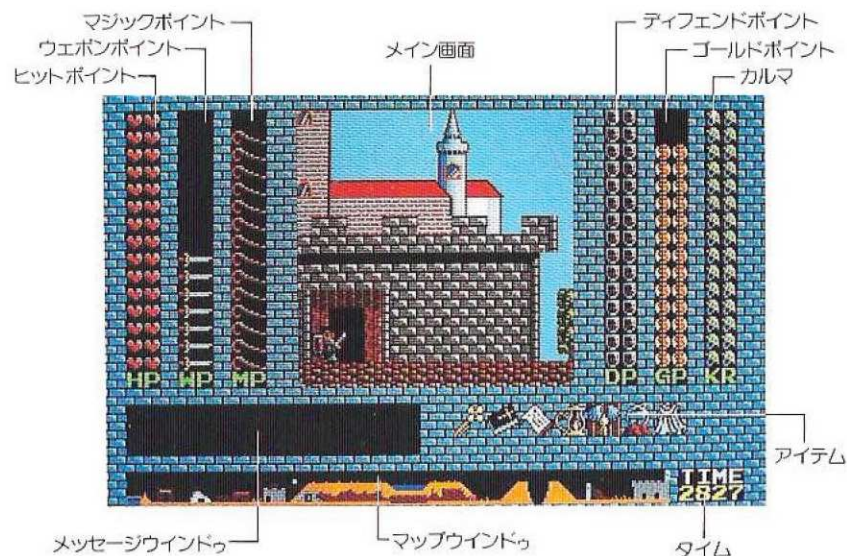
1. ゲームディスクをファーストドライブに入れてください。
ファーストドライブ PC88, 98は、ドライブ 1
X1は、ドライブ 0
MSXは、ロムカートリッジを差し込んで下さい
2. 電源を入れます。
3. タイトル画面が表示されたらテンキー (MSXはカーソルキー) のどれかを押してください。ゲームがスタートされます。
4. このゲームは、オンメモリーですのでゲームスタート後はディスクが抜かれていてもかまいません。
ただし、ロムカートリッジは電源を入れたままの抜き差しをしないでください。
5. ストーリーの性質上このゲームには、セーブ機能がありません。

注 意

- PC8801mkII SR/FR/MR — V2モード専用です。
PC9801UV/VM — 8メガモードでご使用下さい。
10メガモードでご使用になられても速度は、変わりませんし異常動作する可能性もあります。
- PC9801用FM音源ボード — INT5または、6でご使用下さい。
X1 — 誤動作する可能性がありますのでスーパーインポーズは、ご使用になれません。
- X1ターボ — 200ラインモードでもご使用になれますが400ラインモードでご使用下さい。

*全機種ジョイスティックに対応しておりますので操作性の点からも、なるべくお使い下さい。

画面説明



HP	ヒットポイント	主人公の生命力をあらわします。これがなくなると、冒険が続けられなくなります。
WP	ウェAPONポイント	ジョイスティックのBボタンで投げることでできる剣の数をあらわします。
MP	マジックポイント	各種魔法のアイテムを使用する時に必要なものです。これがなくなると、魔法が使えなくなります。
DP	ディフェンドポイント	防御力のことで、これがあるうちはモンスターにさわってもHPが減ることはありません。
GP	ゴールドポイント	冒険中にえられたお金のことで、HPやDPを回復させるのに必要なものです。
KR	カルマ	主人公が良い人間かどうかをあらわします。KRが多いほど良い人間になります。
	メッセージウィンドウ	冒険中にいろいろな人から聞いた情報が表示されます。
	アイテム	冒険中に発見したアイテムを表示します。ジョイスティックのAボタンで使うことができます。
	マップウィンドウ	主人公が現在地上のどこにいるのかをあらわします。ただし残念ながらMSX版では、表示することができません。
	タイム	主人公が冒険できる時間をあらわします。タイムアップに注意して下さい。

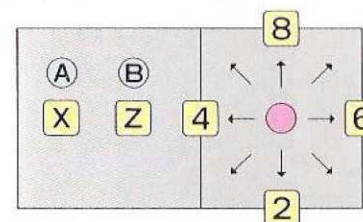
操作方法

基本操作

このゲームは、ジョイスティックに対応しておりゲームをスムーズに進める意味からもジョイスティックを使用される方が、望ましいと思われます。



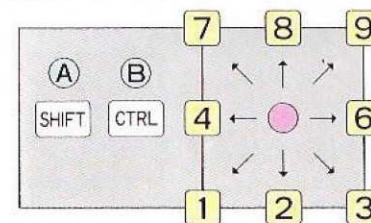
＜PC88/98シリーズ＞



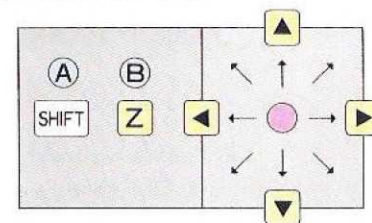
[ESC] キー…ゲームの一時停止

[f・10] キー…サウンドのON・OFF機能
本体にボリューム調節つまみが無い機種のみこの機能が使えます。
(対応機種/PC9801シリーズ)

＜X1シリーズ＞



＜MSXシリーズ＞



アイテムの使用



マジックポイントの数だけ魔法のアイテムを使うことができます。

Aボタンでアイテムを使うことができます。

Aボタンを押し使いたいアイテムのところまでカーソルを持ってゆきボタンをはなすと決定されます。

ただし、アイテムの中にはMPを使うものもありますからMPの数に注意してください。ない時、使うとそのアイテムがなくなります。

剣の使用



ウェポンポイントの数だけ剣を投げるができます。

BボタンでWPの数だけ剣を投げるができます。

ない場合は、剣を振ります。

投げられた剣が画面上にあるうちは剣を投げたり、振ったりすることができなくなります。

防御する場合

ヒットポイント、
主人公の
生命力です。



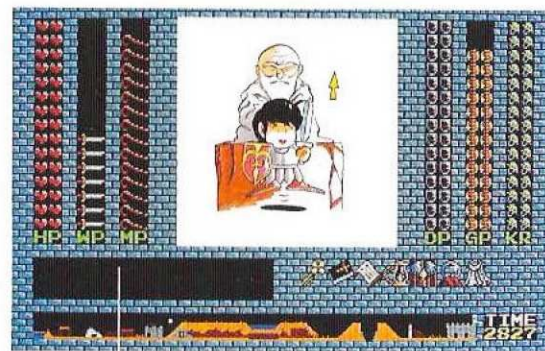
ディフェンドポイントの数だけヒットポイントを守ります。

HPを守るタテでDPの数だけダメージを受けないようにになっています。

モンスターにさわっているあいだ主人公は、DPを一つずつ失います。これがない場合、HPを引きかえになくなってしまいます。

タテを買ったり、敵をやっつけたりしながら冒険を続けて下さい。

話しをする場合



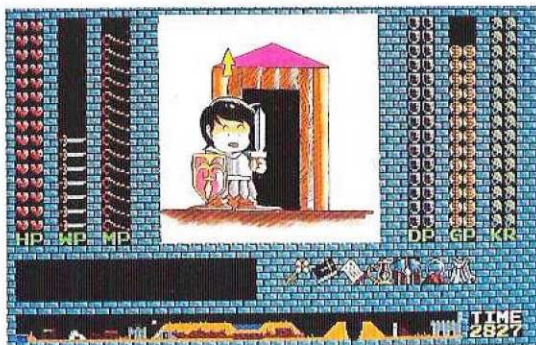
主人公の聞いたメッセージが出力されます。

キャラクターの下で、スティックを上へ倒すと主人公はいろいろな情報を聞くことができます。

また主人公が品物を売ったり買ったりアイテムをあげたりする時はもういちど上に倒してください。

良い人間であればある程、冒険に必要な情報を話してくれることでしょう。

建物に入る場合

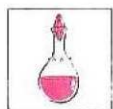


主人公が建物の入口とかさなった時にスティックを上にも倒すと建物の中に入ることができます。

出たい時は入ってきたところまで戻り、スティックを左または、下にも倒すと建物から出られます。

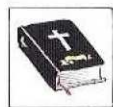
— 操作方法のわかったあなたに… —

冒険の途中、あなたは、色々な情報やアイテムをもらうことでしょう。ここでは、最初にもらえるアイテムを紹介しましょう。



＜寿齢の薬＞

仙人が、食すと言われるカスミのエキスでつくられた万能の薬で、これを飲めば HP が回復します。



＜祈りの教典＞

邪悪なる者を異邦のかなたへ飛ばしてしまう力があるのですが何者かによって封印されています。



＜仙人の衣＞

着ることによってダメージを受けなくなる衣で、邪心にとりつかれたものをしばらく正気にもどす力をもっています。

ただこれだけでは、冒険を終わらせるには困難がありますが経験をつみ、力をたくわえ物事を見る目をやしなえば遠い道のりではありません。
……がんばって下さい。

初心者へのアドバイス

ゲームを進めていく上での注意

＜水中には長くいない方が良い＞

主人公を水中に長いあいだもぐらせておくと HP が減ってゆき、最後には、おぼれてしまいます。水の中に入ったら急いで出るようにしましょう。

＜KR は一番大切なパラメーターなのだ＞

良いことをすると、1つポイントが上がる KR は、ゲームのはじめでは最も大切なパラメーターであり、この値が少ないばかりに先へ進めないということもあります。最初のうちはなるべく KR をふやすようにして下さい。KR がふえれば主人公を手助けしてくれる人もふえていくからです。

＜MP が無い時は魔法のアイテムを使わぬこと＞

アイテムを使う時、MP を必要とするものは MP が無い時に使うとそのアイテム自体なくなってしまいます。十分に注意しましょう。

＜アイテムをほしがっている人への対処法＞

主人公がアイテムを持っていると、それをゆずってほしい、または、売ってほしいという人があらわれてきます。もし、そのアイテムをあげてもよいと思ったら、相手のメッセージが出た後、スティックを再度倒して下さい。あげたくなければそのまま別れて下さい。

＜アイテムについての諸注意＞

本編で主人公の持てるアイテムの数は8個。アイテムを8個持っているのに別のアイテムを持つ場合は、何か1つを減らさなければなりません。また、同じアイテムを2つ以上持つことはできません。さらに、アイテムの中には、1度しか手に入らないもの、もらえる回数が決まっているものもあるので注意してください。それに、アイテムを選んでいる時は、動けないこともおぼえておいて下さい。



<教会の薬は万能の薬なのだ>

教会でもらえる薬は、そこの司祭が仙人から教えられて作った不思議な薬で数多くの効用を持っています。主人公が困った立場にある時、この薬が役に立つのでいつも持ち歩くようにして下さい。

<DP は大切にしよう>

DP は主人公の防御力をあらわし、モンスターに触れるとみるみる減っていきます。これがないと、HP が1つ減ってしまいね飛ばされるようになります。モンスターのいるところではこのDP が貴重なものとなります。なるべく減らさないように、減ったらすぐふやすようにして下さい。

<アイテムの効用はしっかりおぼえよう>

アイテムを手に入れたら、そのアイテムの効用は何なのか調べておぼえておきましょう。何も知らずにアイテムを使って思わぬ損をすることもありえるからです。また、アイテムの効用時間も調べておくのもよいでしょう。

<火山の中はとてもキケンなのだ>

アゾルバ王国にある火山。その中はしゃくねつの溶岩でみたされており、あらゆるものを燃やしつくしてしまいます。主人公にしても同じことで、そこに落ちようものならキレイに燃えつきてしまいます。うまく火山口を飛びこえて落ちないように気をつけて下さい。

<剣を投げるときの注意>

WP がある時は、主人公はその数だけ剣を投げることができますが、その剣は、続けて投げることができず、投げた剣が画面から消えないと再び投げることはできません。また、投げた剣が画面中にあるあいだは剣をふってモンスターを倒すことができないので、その点にも注意して下さい。

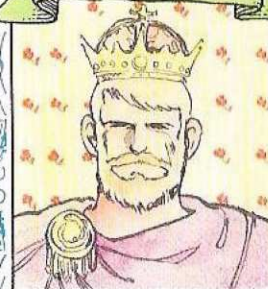


キャラクター紹介



ファン=フレディ

本編主人公。東方の王国イルスランの王子で、現在見聞を広めるため、各地を旅している。



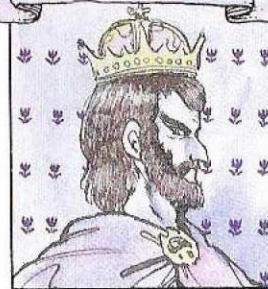
ファネッサ3世

ロマンシアを治める王、セリナ姫の父親である。娘をさらわれて以来、元気をなくしている。



セリナ=レビ=ラウルラ

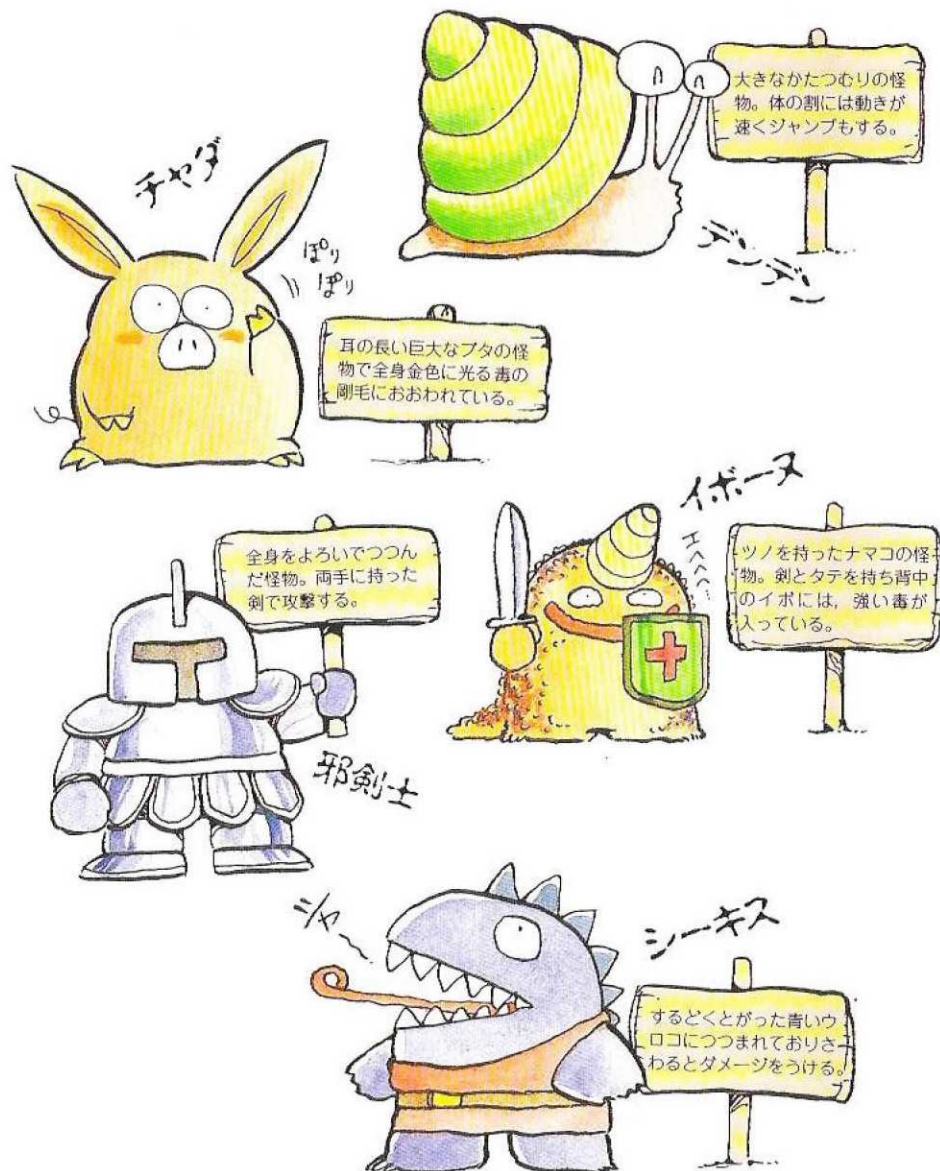
本編のヒロイン。ロマンシア王国の王女として生れる。何者かの手によりさらわれ行方不明となっている。



クリフト4世

ファネッサ王の弟でアゾルバを治めている。突然、悪の王となる。

モンスター紹介



CREDITS

— Game Staff —

Game Design 木屋 善夫
 Programming 木屋 善夫
 Scenario 五十嵐 哲也
 Graphic Design 山根 ともお
 Music 安部 隆人
 古代 祐三
 Conversion 秋葉 紀好

— Manual Staff —

Instruction 宮本 恒之
 大浦 孝浩
 五十嵐 哲也
 Hint Story 都築 和彦
 Illustration 都築 和彦
 大浦 孝浩
 山根 ともお
 佐藤 善美

— Staff —

井上 忠信
 立川 敏男

— Produce —

加藤 正幸
 AND……

— 後日談 —

